

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	身体拘束をしないケアを事業所の指針を明確に毎月のリスクマネジメント委員会で身体拘束をしないケアの確認を行い事例について話し合う取り組みの検討。	毎月のリスク委員会で身体拘束をしないケアについて検討。意見交換を行う	リスク委員会で事例を参考に検討を行う。また自己点検シートを活用し身体拘束の意識付けを行う。	1ヶ月
2	2	看取りをしない方向や重度化になった場合の支援について口頭説明はしているが指針として文書化するなど明確にする取り組みの検討。	重度化の指針の内容変更を行う。	グループホーム群で共通となっているため他グループホームとも検討を行い、看取り記載部分を変更できるように話し合いをする。またパンフレット等看取りの記載がある文面の変更を行う。	3ヶ月
3	33				ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。